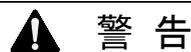


# ディスポーザ

D S P — 2 5 0 H D — A W V 型

## 施工説明書



この説明書を読んで理解するまでは、ディスポーザの据付けおよび試運を行わないでください。

この説明書は、ディスポーザの操作または保守・点検を行う場合、いつでも調べられるように大切に保管してください。

テラル株式会社

## 保証の限定

1. 保証期間中、正常なご使用にもかかわらず、テラル株式会社が納入した機械の設計、または工作の不備が原因で故障、破損が発生した場合に限り、その部分について無償で修理または交換をします。
2. 前項による補償範囲は、不具合部分の機械的保証までとし、その故障に起因する種々の出費およびその他の損害は補償しません。
3. 以下の故障、破損の修理は有償とさせていただきます。
  - (1) 故障、破損が当社の納入していない機器が原因で発生した場合
  - (2) 保証期間経過後の故障、破損
  - (3) 火災、天災地震等の災害および不可抗力による故障、破損
  - (4) 当社に承諾なしで実施された修理、改造による故障、破損
  - (5) 指定品以外の部品をご使用された場合の故障、破損
4. ディスポーザの誤用や乱用が原因で発生した損害についての責任は全く無いものとします。また、このことによる技術員の派遣費用は有償とさせていただきます。
5. 不具合の原因が不明確な場合は協議の上、処置を決定することとします。

## 本書の目的

本書の目的は、ディスポーザについて、正しい据付けおよび試運転方法を知って頂くために詳しい情報を提供することです。

また、本書はディスポーザの操作経験者または操作経験者から指導を受けた人を対象として製作しており、以下の情報を記載しております。また、配線工事は電気工事士等の資格を有する人に限定して実施してください。

## 目次

	(ページ)
保証の限定	1
本書の目的	2
目次	2
1. 安全について	
1. 1 警告用語の種類と意味	3
1. 2 安全に関する順守事項	3
2. ディスポーザの構成	5
3. 準備する工具	6
4. 据付け	
4. 1 吐出管(パッキン)の確認	7
4. 2 シンクフランジの取付け	8
4. 3 本体の取付け	9
4. 4 バキュームブレーカの取付け	10
4. 5 トラップの取付け	13
4. 6 配線の接続	14
5. 試運転	
5. 1 試運転前の確認	15
5. 2 試運転方法	15
6. 片付け	16

## 1. 安全について

### 1. 1 警告用語の種類と意味

据付説明書では、危険度の高さ（または事故の大きさ）に従って、次の2段階に分類しています。

以下の警告用語が持つ意味を理解し、本書の内容（指示）に従ってください。

警告用語	意 味
 <b>警 告</b>	潜在する危険な状態を示し、手順や指示に従わないと、死亡もしくは重傷を負うかもしれません。
 <b>注 意</b>	潜在する危険な状態を示し、手順や指示に従わないと、中・軽症を負う場合または機器・装置が損傷する場合に使用されます。

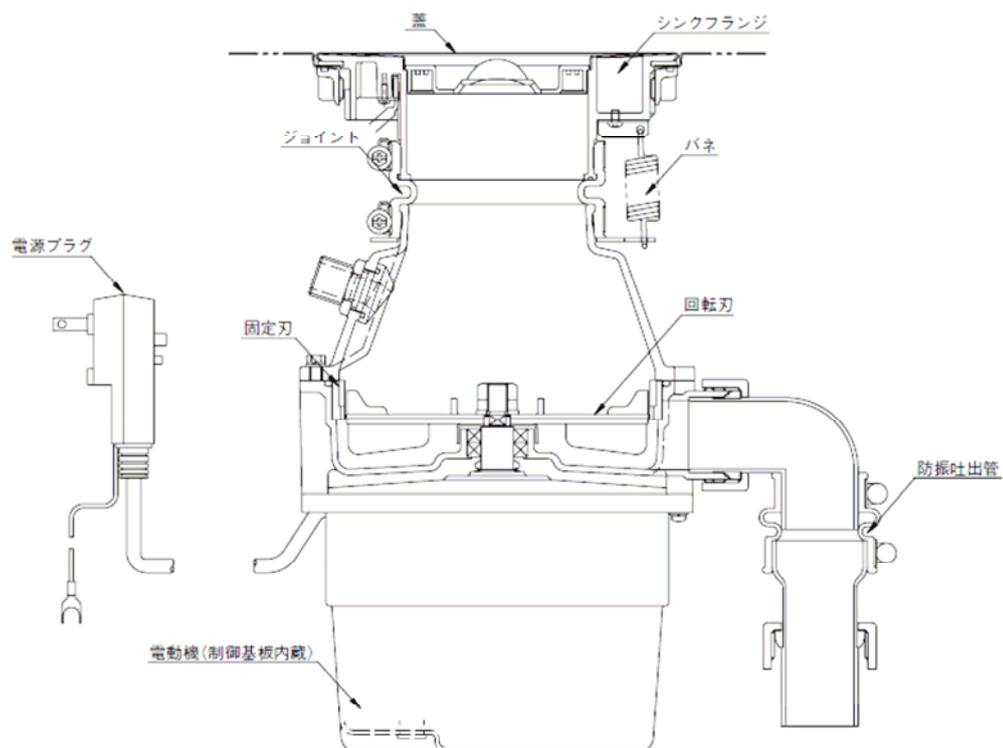
### 1. 2 安全に関する順守事項

	順守事項
 <b>警 告</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>・据付けは、据付説明書に従って確実に行ってください。据付けが不完全な場合は、感電・火災・故障の原因になります。</li><li>・電気工事は、「電気設備に関する技術基準」、「内線規定」、および据付説明書に従って、電気工事士などの有資格者が施工してください。</li><li>・ケーブル類に無理な力をかけたり、加工したりしないでください。漏電・感電・火災の原因になります。</li><li>・アース線の接続を必ず行ってください。アース線は、ガス管、水道管、避雷針、電話のアースに接続しないでください。感電の原因になります。</li><li>・ディスプレイ本体や制御盤をぬらさないでください。漏電・感電の原因になります。</li><li>・ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしないでください。感電の原因になります。</li></ul>

<div data-bbox="280 327 515 389" style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">  <span style="margin-left: 10px;"><b>警告</b></span> </div>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ディスポーザ内部に手を入れるときは、下記に従ってください。 <ul style="list-style-type: none"> <li>①電源プラグをコンセントから抜く。</li> <li>②運転が停止していることを確認する。</li> <li>③厚手の手袋を着用する。</li> </ul> </li> <li>・ 設置終了後は、設置・配線が確実にできているか確認してください。設置が不完全な場合は、本体の落下などによるけがや、火災・感電・水漏れなどの原因になります。</li> </ul>
<div data-bbox="280 902 515 965" style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">  <span style="margin-left: 10px;"><b>注意</b></span> </div>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ シンクには60℃以上のお湯を連続的に流さないでください。配管の変形・劣化により水漏れの原因になります。</li> <li>・ ディスポーザの蓋は乱暴に扱わないでください。また落とすと破損することがあります。</li> <li>・ 配管内にごみを残さないでください。配管の詰まりの原因になります。</li> <li>・ 電源供給元には、必ず漏電遮断器を設置してください。漏電遮断器が取り付けられていないと感電の原因になることがあります。</li> <li>・ 通水後は、必ず各部の水漏れ確認をしてください。</li> </ul>

## 2. ディスポーザの構成

### ・各部の名称

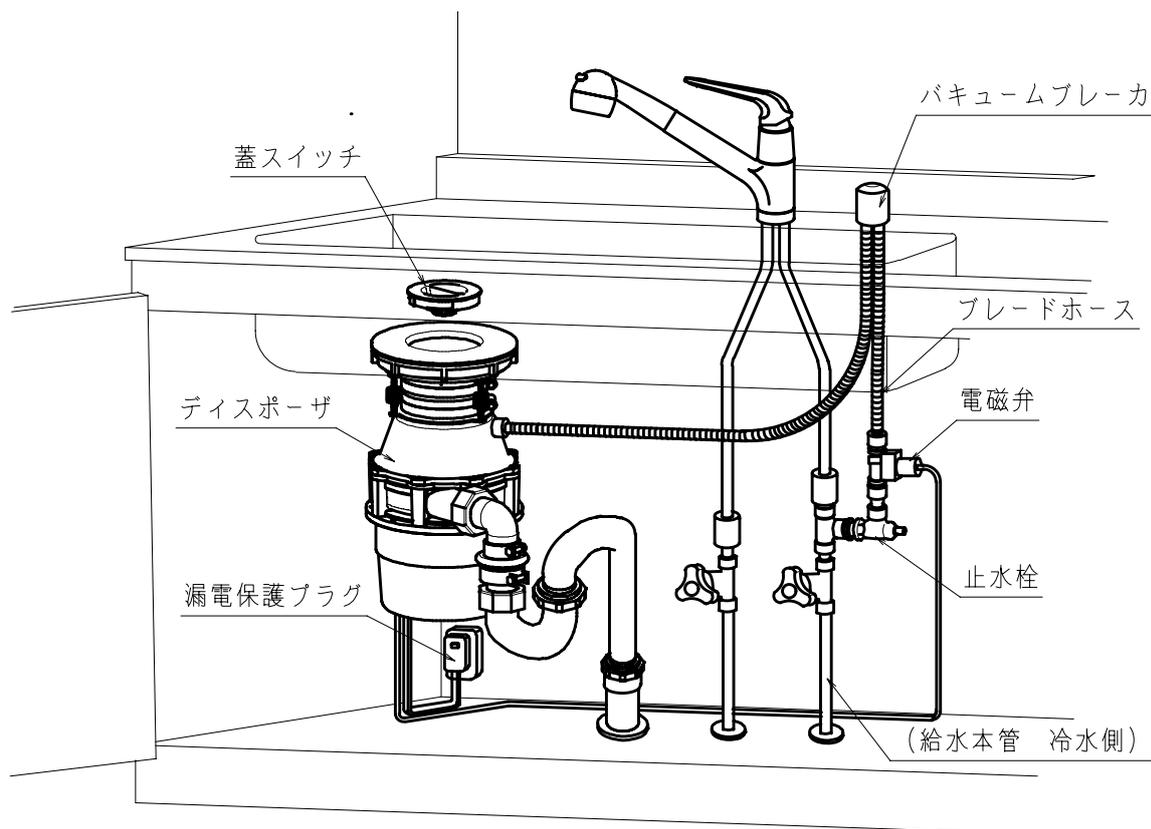


### ・付属品 :

- ・トラップ (Pトラップ、Sトラップのいずれか)
- ・電磁弁ケーブル (1 m)



## ・給水装置の構成



## 3. 準備する工具

### (1) ロックナット締付工具

推奨品：スギコ産業株式会社製 No. 150900106 大型用締付金具（樹脂製）



### (2) プラスドライバー

### (3) ジャッキ（自動車用の小型ジャッキ, ラボジャッキ LJ200 など）

### (4) 専用トルクレンチ（弊社が貸与するものを使用してください）

### (5) マーキング用治具 A, B（一体）（弊社が貸与するものを使用してください）

### (6) ワタッチバンド<sup>®</sup>（澤久工業株式会社製 CLIC-R）専用締付け用工具（ペンチ及びプライヤ代用可）

### (7) マジックペン（黒色）

### (8) 塩ビ用ノコギリ

### (9) ニッパー

### (10) ウェス

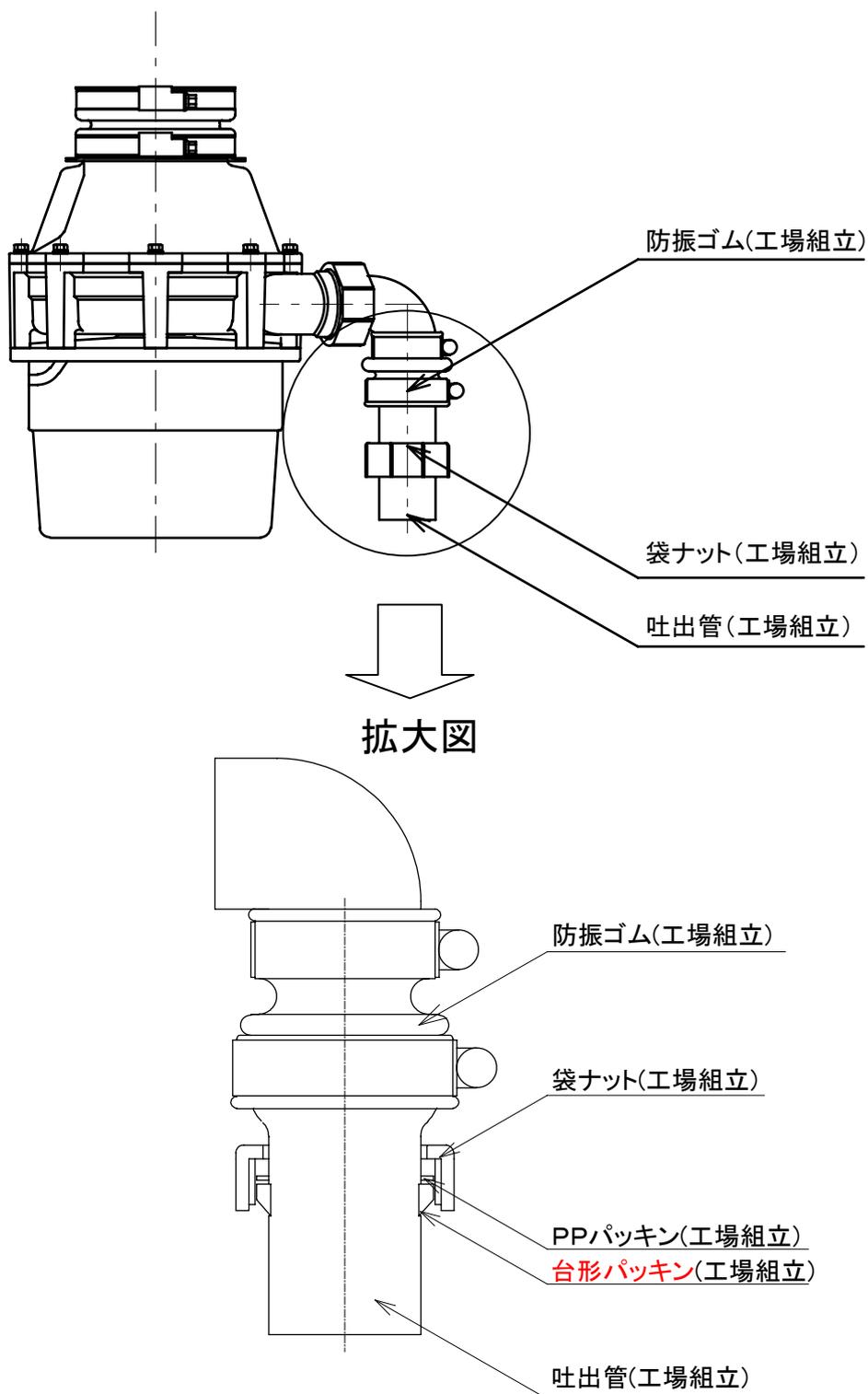
### (11) 毛布などの養生シート

## 4. 据付け

以下の手順で据付けを行ってください。

### 4. 1 吐出管（パッキン）の確認

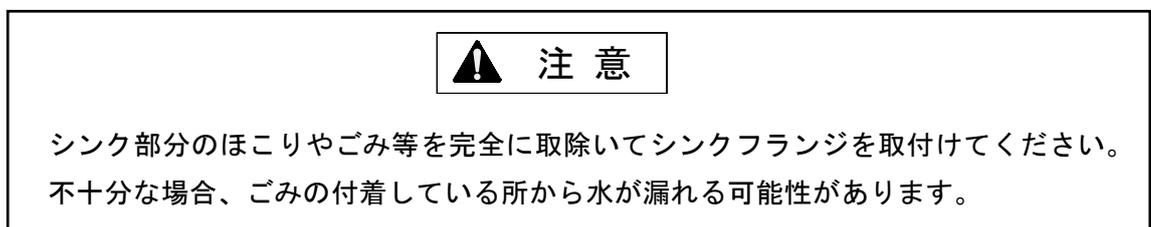
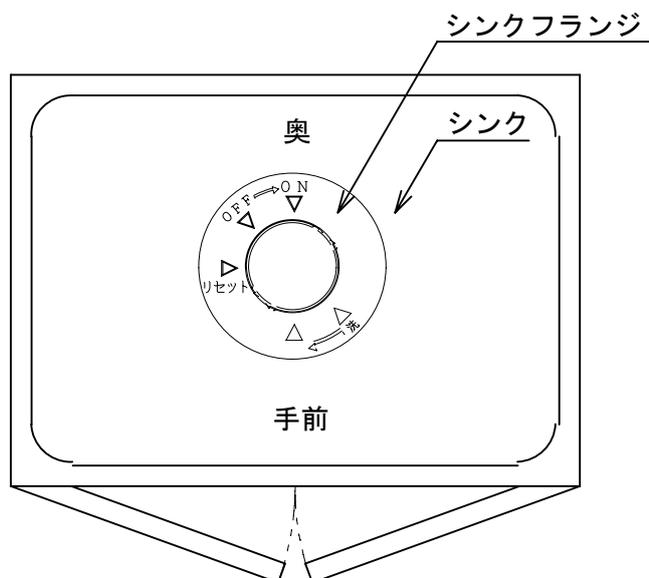
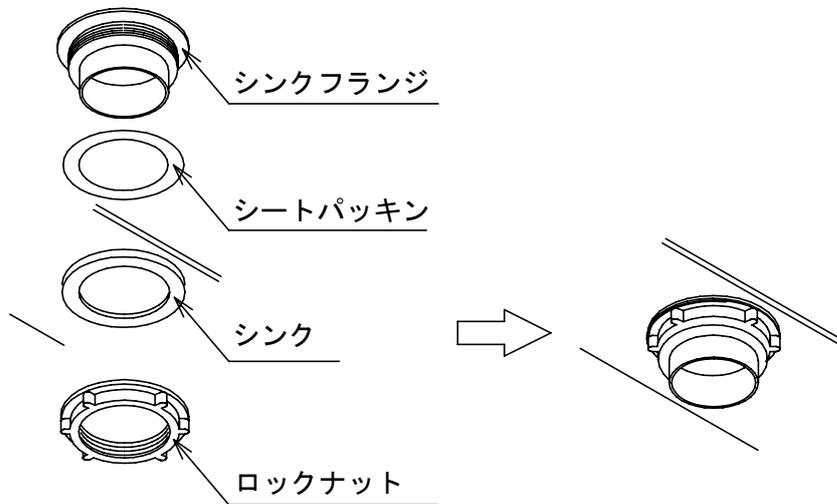
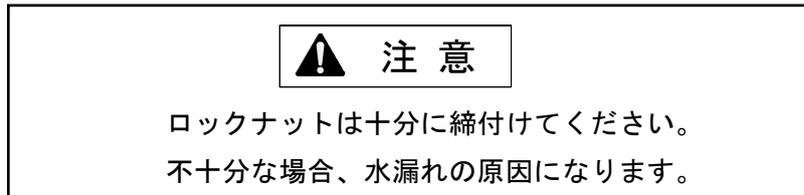
吐出管(工場にて組立済み)の袋ナットの中に台形パッキンが入っていることを確認します。



※台形パッキンは吐出管の溝にはまっていて、脱落しない構造になっています。

#### 4. 2 シンクフランジの取付け

- (1) シンクの、汚れやごみなどをウエス等で拭取ってください。
- (2) シンクフランジ、パッキンにごみが付着していないことを確認してください。  
シンクフランジとシンクの間にはシートパッキンをはさみ、ロックナットを締めてください。
- (3) シンクフランジの『ON』の印がシンクの正面奥側になるように取付けます。
- (4) シートパッキンがめくれたり、はみ出したりしていないことを確認し、専用の締付工具を使ってロックナットを確実に締付けてください。

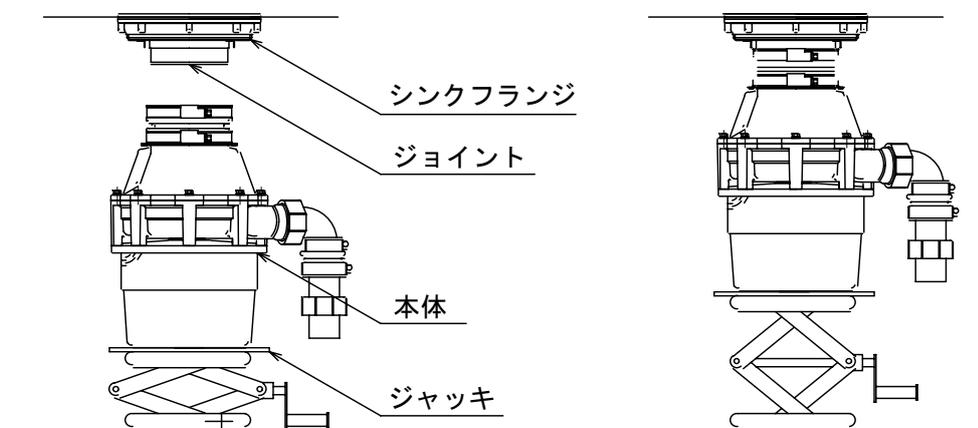


#### 4. 3 本体の取付け

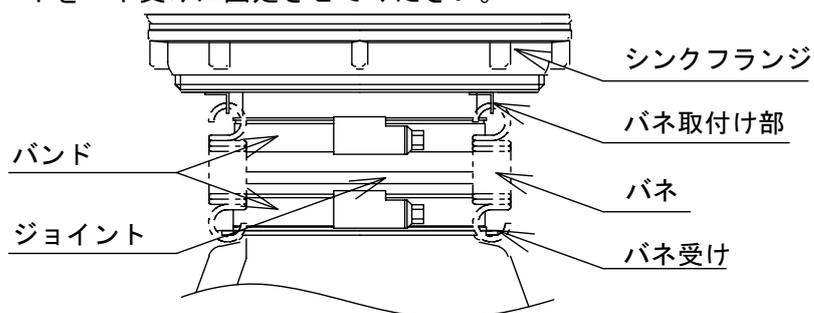
- (1) 流し台の底板上に毛布などの養生をして、その上にジャッキを置いてください。  
(流し台の底板が弱い場合は、厚い板を敷くなどして補強してください。)
- (2) ジャッキの上に本体を乗せて、シンクフランジの下方に置いてください。  
(基本的にノズルの方向はシンクの裏側になるようにしてください。)
- (3) 本体をジャッキで押し上げ、ジョイントをシンクフランジにはめてください。  
その際ジョイントの内側を水で濡らすとスムーズに入ります。

**⚠ 注意**

本体は、シンクフランジの真下から持ち上げてください。  
また無理に力を加えると、シンクが破損する恐れがあります。



- (4) シンクフランジに設置されている3箇所のバネ取付け部にバネを引っ掛けてください。  
その後、バネをバネ受けに固定させてください。



- (5) 吐出管の向きを決めて、バンドを締付けてください。  
バンドが全周ジョイントの溝に入っていることを確認してください。  
バンドをしっかり締付けてください。

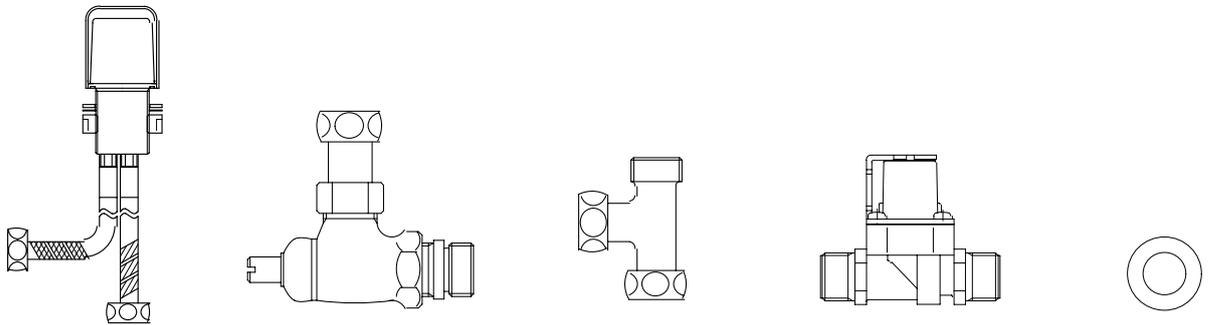
**⚠ 注意**

バンドは確実にジョイントの溝に入れてください。  
入っていない場合、水漏れ又は本体が落下する危険性があります。

- (6) ジャッキを外してください。

#### 4. 4 バキュームブレーカの取付け

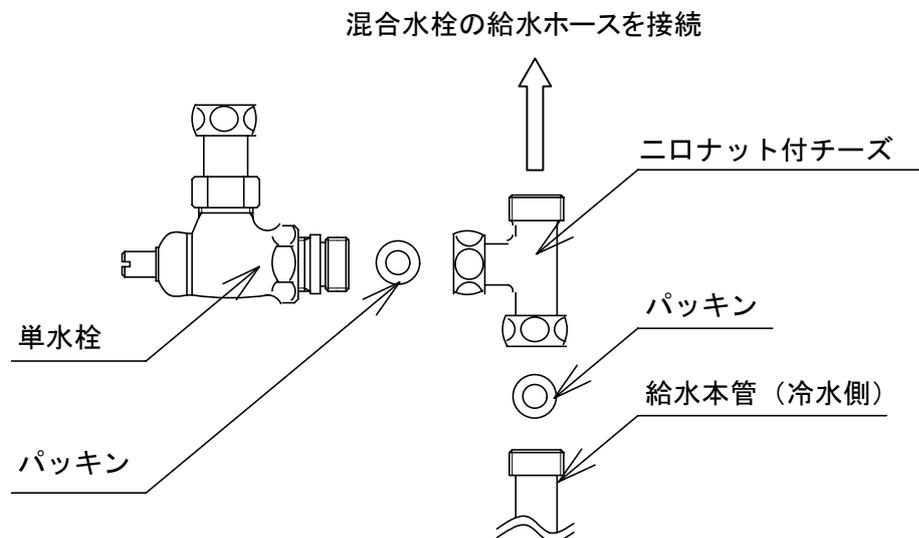
(1) 次の部品があることを確認してください。



バキュームブレーカ 単水栓(ユニオン付) ニロナット付チーズ 電磁弁 パッキン(3枚)  
(パッキン2枚付)

#### (2) 単水栓の取付け

- ① 単水栓をニロナット付チーズに付けてください。
- ② ①を給水本管(冷水側)に固定してください。  
ナットの中に、パッキンがあることを確認してください。
- ③ ナットを締付けて止水栓の方向を決め、固定してください。

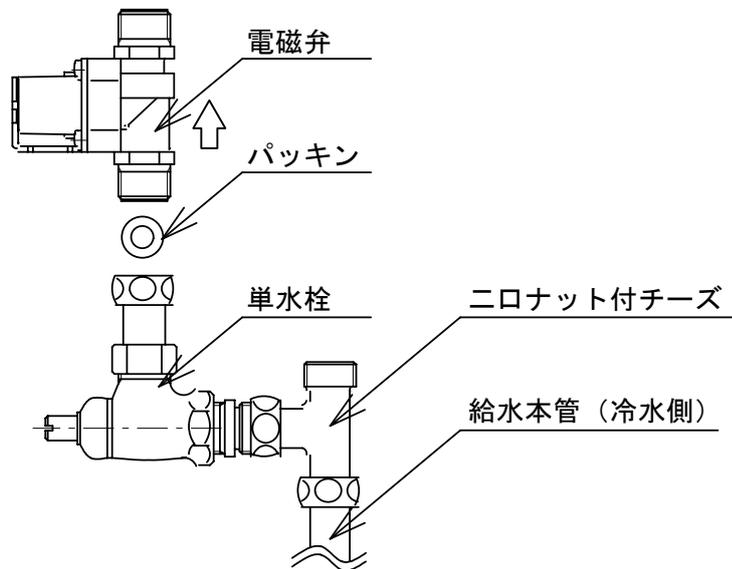


#### (4) 電磁弁の取付け

電磁弁を両ナットユニオンに固定してください。

必ず、パッキンを間に挟んでください。

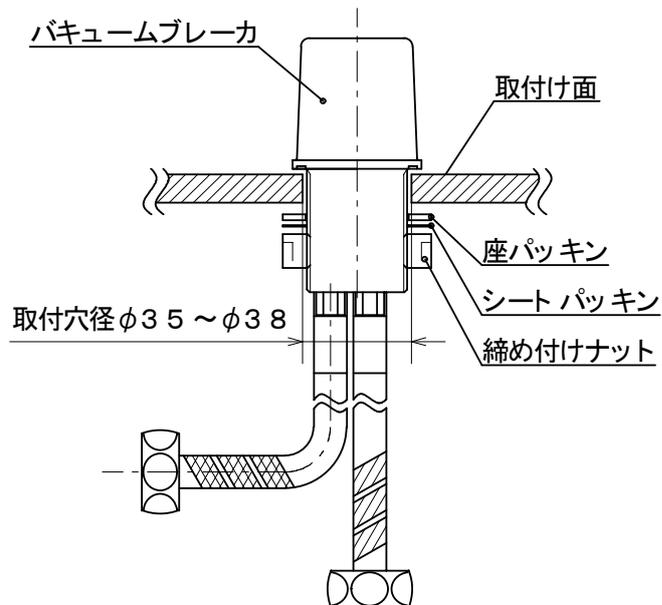
**注意)** 電磁弁には、取付け方向があります。電磁弁の裏側に矢印が記されていますので、流れの方向に合わせて取付けてください。



#### (5) バキュームブレーカの取付け

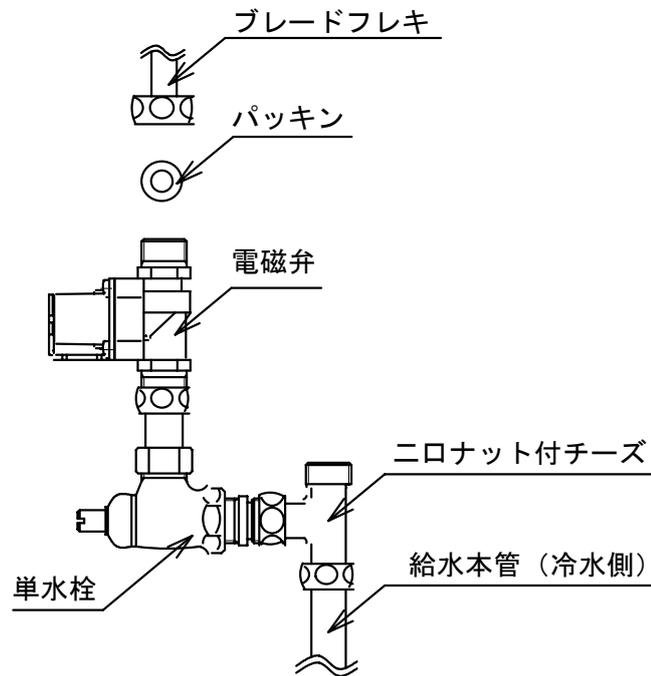
①バキュームブレーカ本体を取付け穴に通します。

②バキュームブレーカを締め付けナットで固定します。



(6) ブレードホースの接続

①電磁弁にブレードホース（青い表示色帯）を接続します。



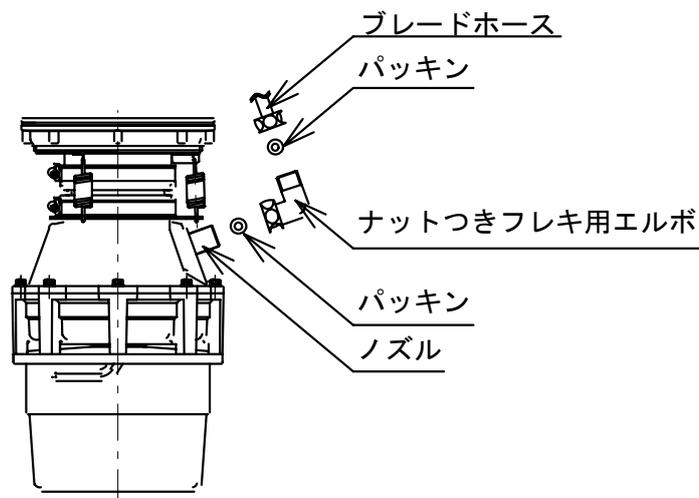
②ノズルにナットつきフレキ用エルボを接続してください。

その時、必ずパッキンを間に挟んでください。

ナット付きフレキ用エルボにブレードホース（赤い表示色帯）を接続します。

その時、必ずパッキンを間に挟んでください。

**注意）** ノズルにナットつきフレキ用エルボを接続するときはノズルに負荷がかからないようにしてください。

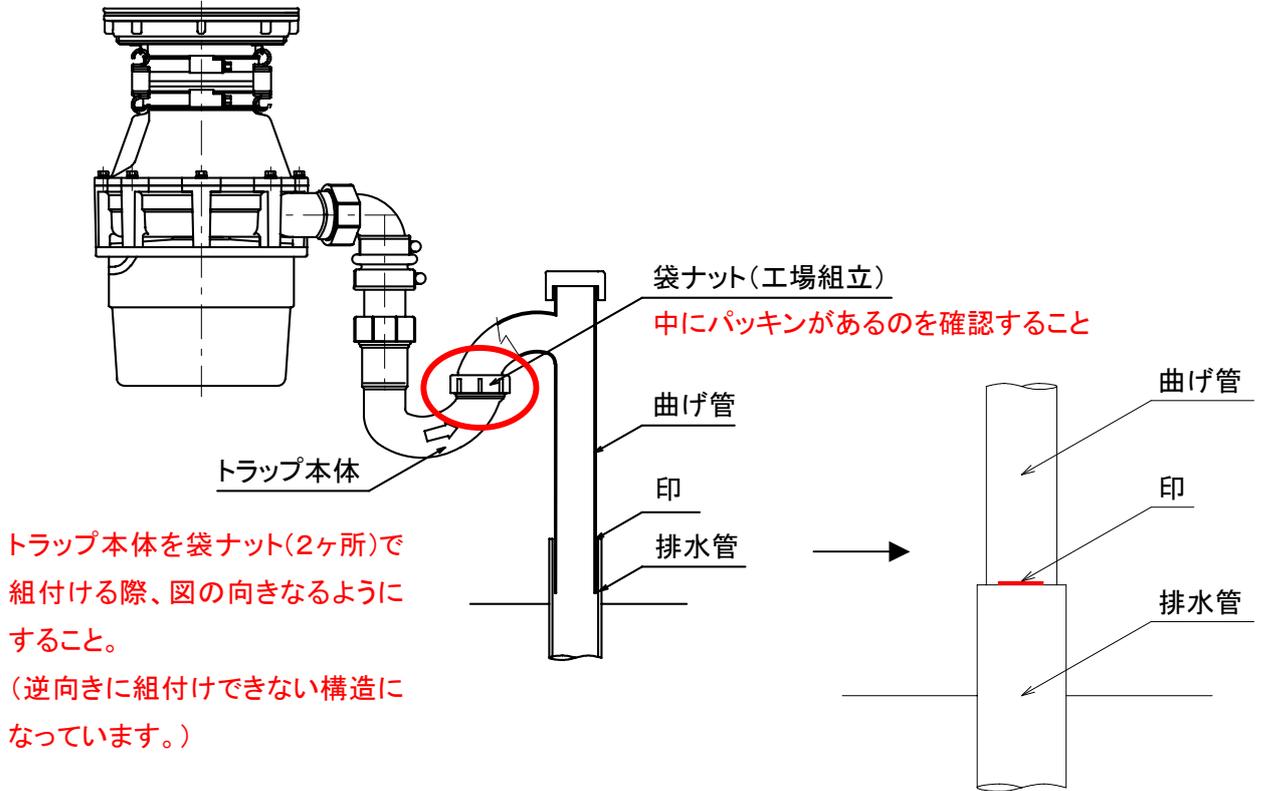


#### 4. 4 トラップの取付け

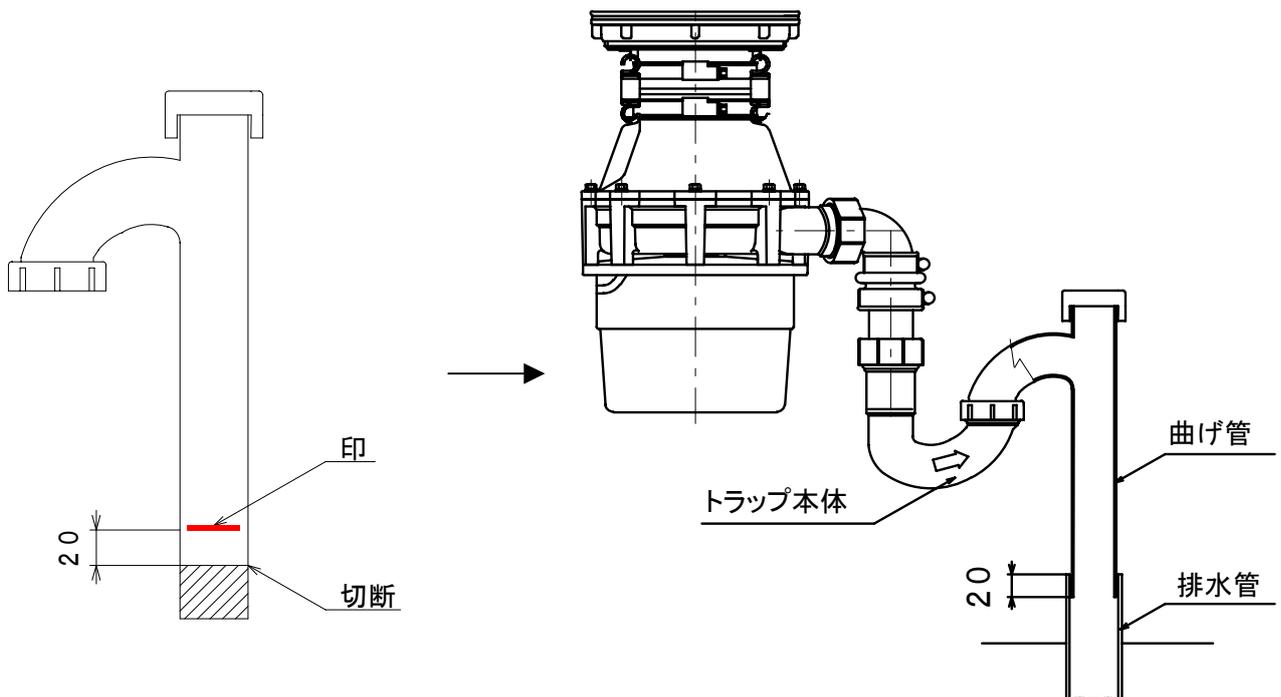
##### 4. 4. 1 Sトラップの場合

①曲げ管の袋ナットの中にパッキンが入っていることを確認し、トラップを仮組みします。トラップの曲げ管の長さを調整するため、図のように曲げ管にペンで印をつけてください。

(色は何色でも可)

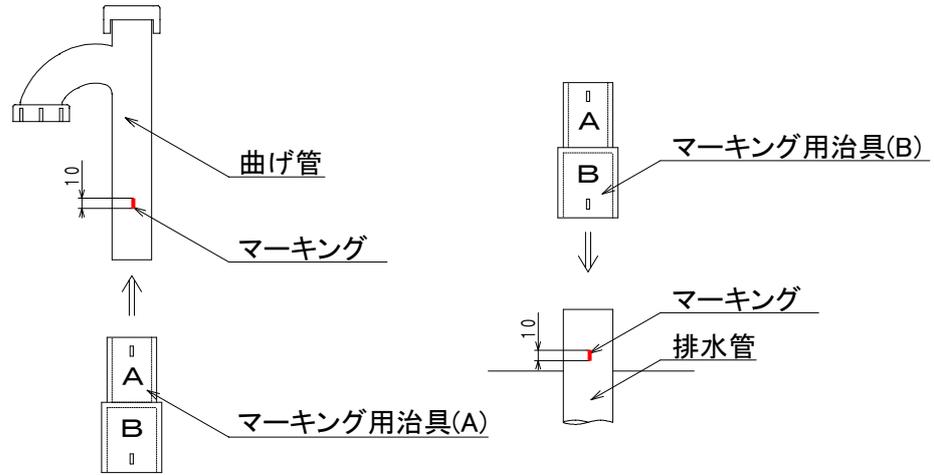


②曲げ管に印を付けた箇所から 20mm 残して切断してください。

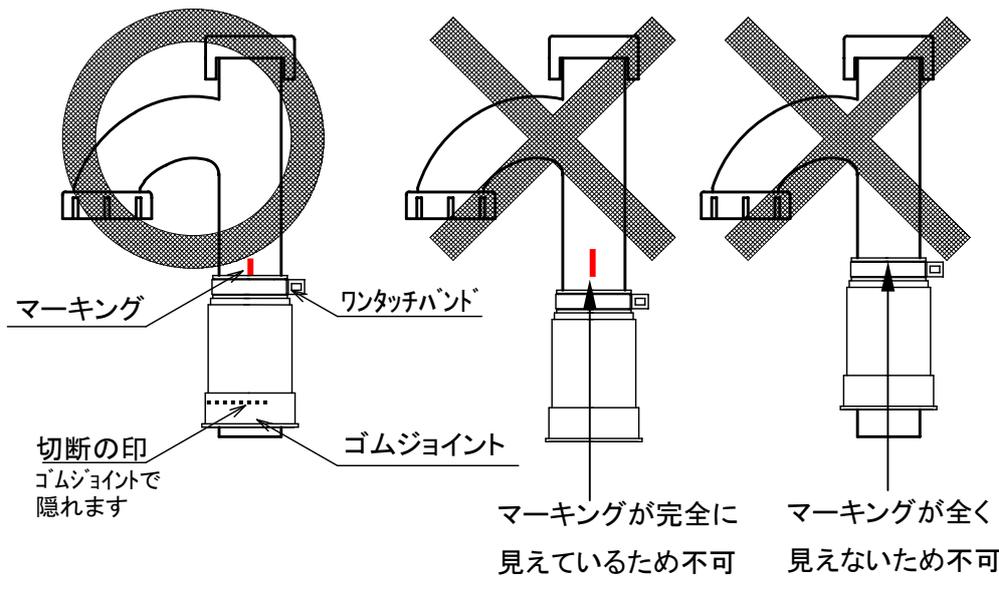


組み立てたら排水管が曲げ管を 20mm 呑み込んだ形になります。

③マーキング用治具(A)を用いてトラップ曲げ管にマーキングします。同様にマーキング治具(B)を用いて排水管にマーキングしてください。



① トラップ曲げ管のマーキング箇所が半分隠れるようにゴムジョイントを差し込み、ワンタッチバンドで締付けてください。マーキング全体が見えているものや全く見えないものは不可です。

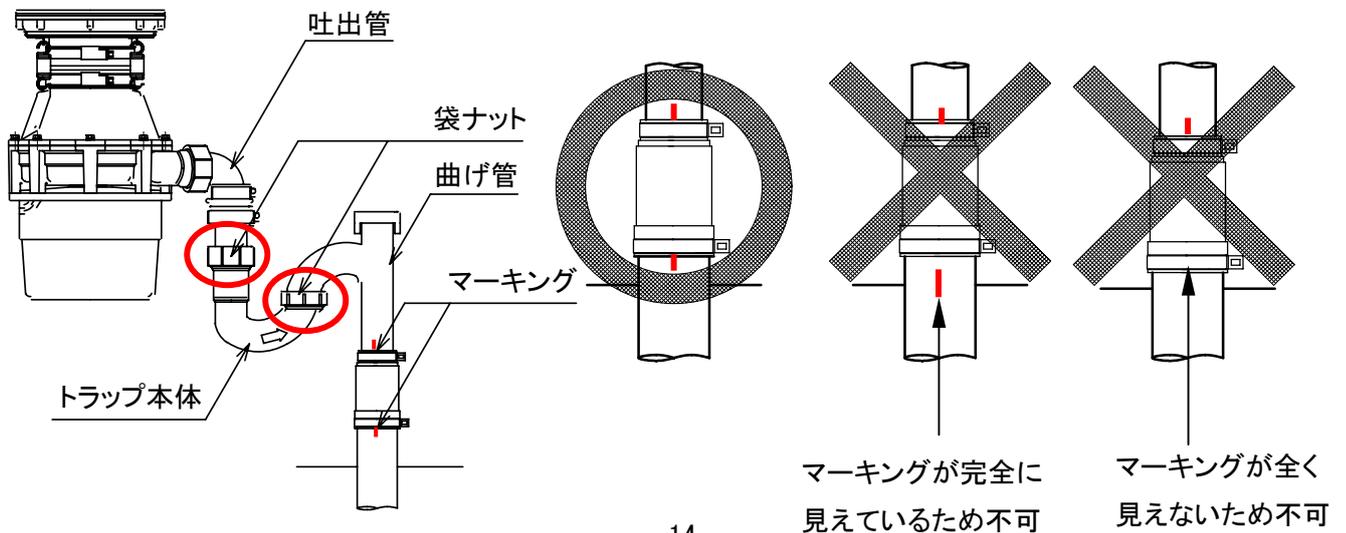


ワンタッチバンド  
澤久工業株式会社製  
CLIC R96-440、CLIC R96-545

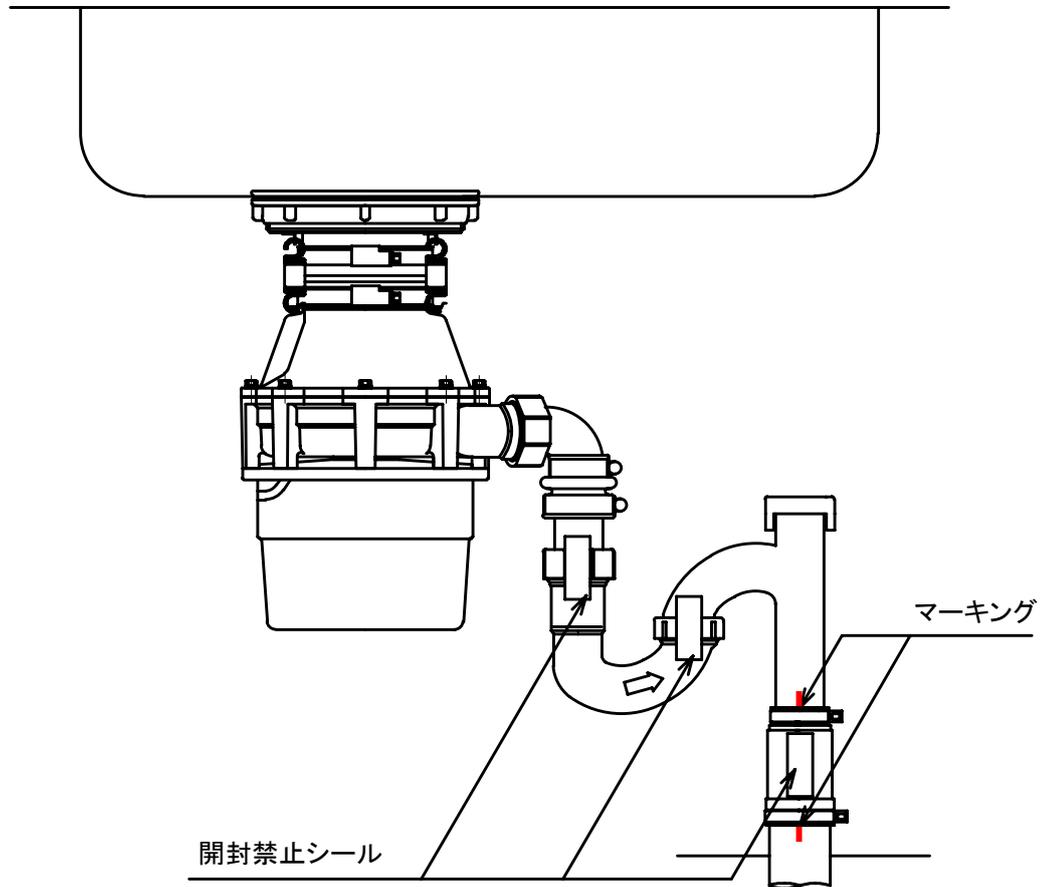


ゴムフレキ

② 排水管のマーキングが半分隠れるようにゴムジョイント部を排水管に差し込み、ワンタッチバンドで締付けてください。トラップ本体を吐出管・曲げ管に確実に差し込み、袋ナットを手締めで確実に締付けてください。



③ 袋ナットに開封禁止のシールを貼付けてください。



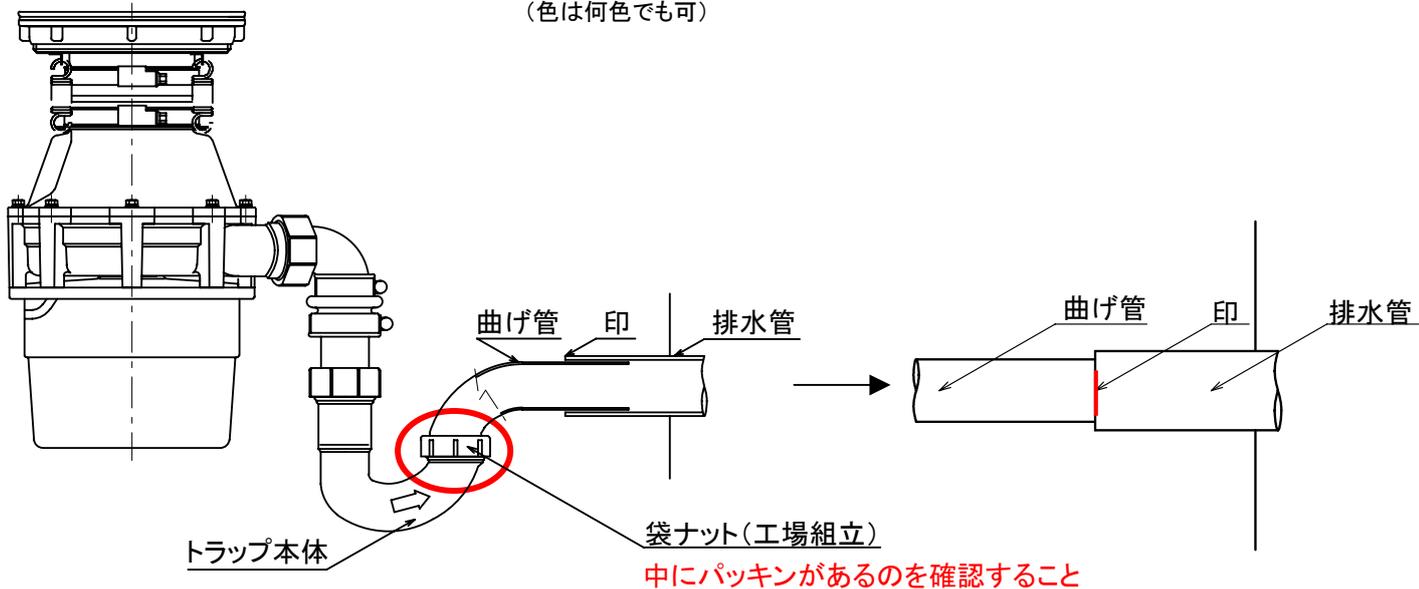
④ 以下を確認して作業を完了してください。

- トラップの曲げ管及び排水管のマーキングが正常であること。
- トラップの袋ナットに開封禁止シールを貼り付けていること。
- 切断した曲げ管の切れ端などのゴミが無いこと。

#### 4. 4. 2 Pトラップの場合

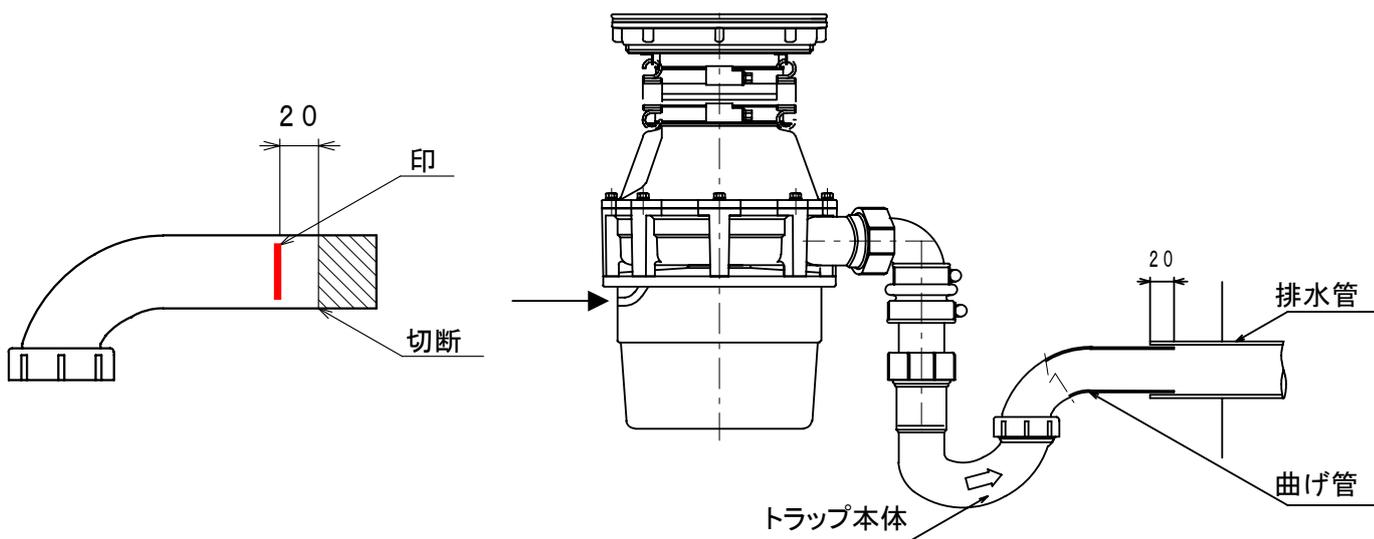
- ①曲げ管の袋ナットの中にパッキンが入っていることを確認し、トラップを仮組みします。トラップの曲げ管の長さを調整するため、図のように曲げ管にペンで印をつけてください。

(色は何色でも可)



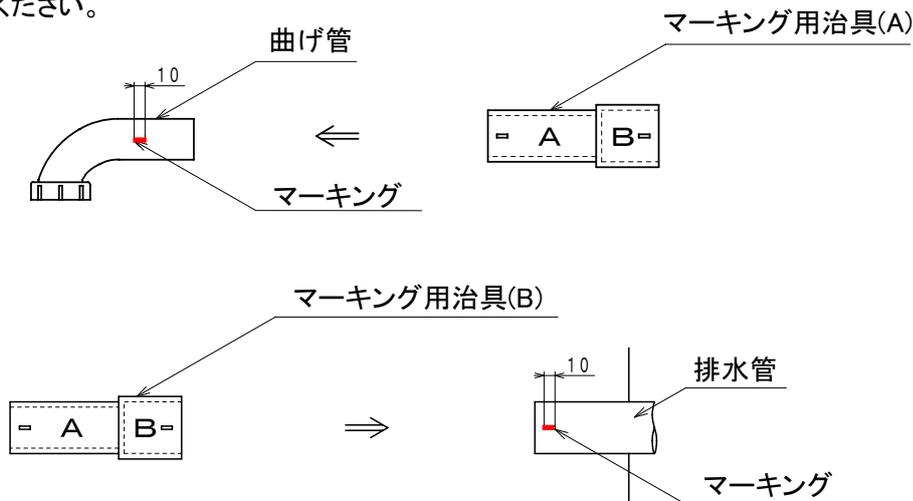
トラップ本体を袋ナット(2ヶ所)で組付ける際、図の向きなるようにすること。  
(逆向きに組付けできない構造になっています。)

- ②曲げ管に印を付けた箇所から 20mm 残して切断してください。

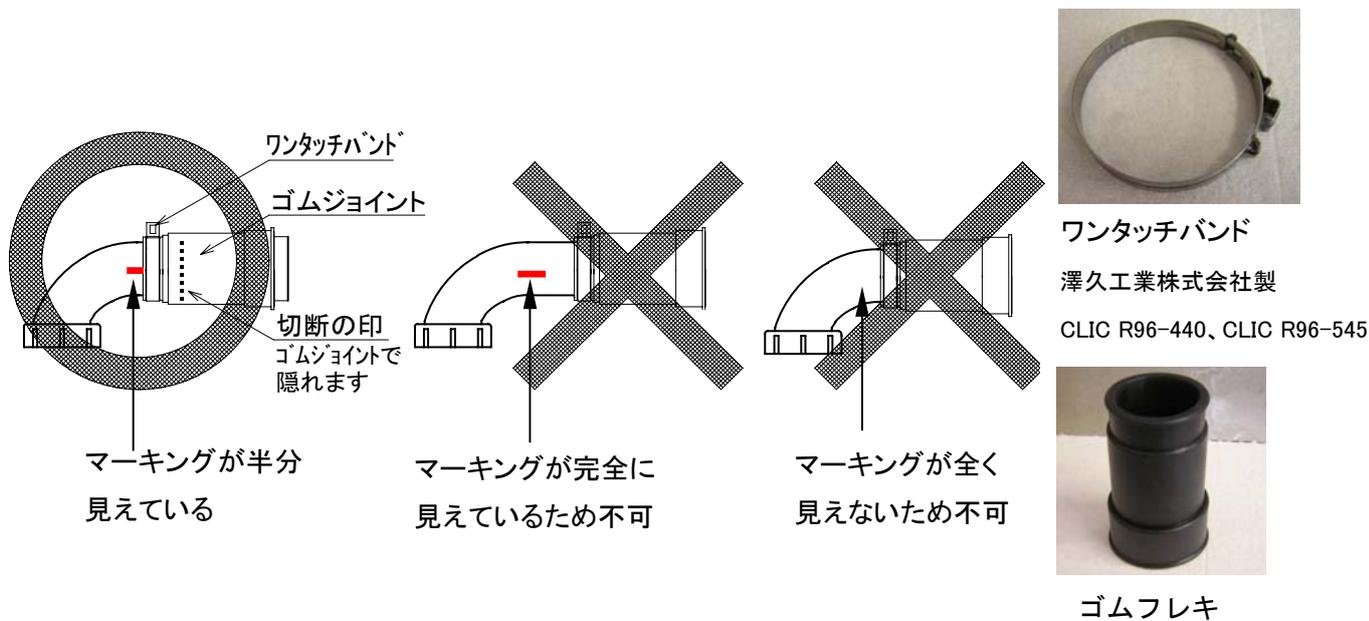


組み立てたら排水管が曲げ管を 20mm 呑み込んだ形になります。

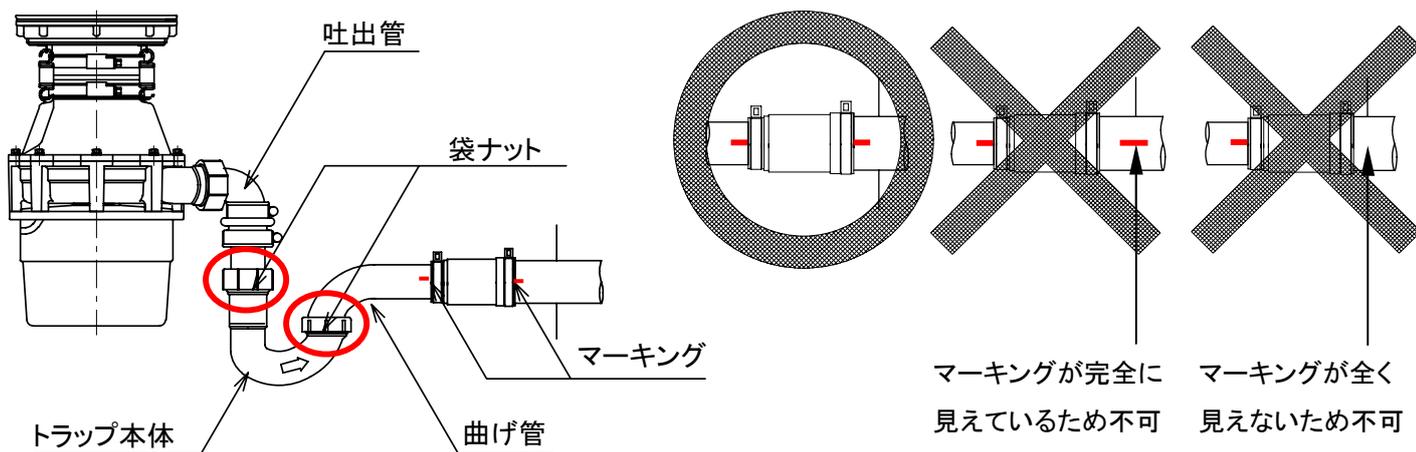
③マーキング用治具(A)を用いてトラップ曲げ管にマーキングします。同様にマーキング治具(B)を用いて排水管にマーキングしてください。



④トラップ曲げ管のマーキング箇所が半分隠れるようにゴムジョイントを差し込み、ワンタッチバンドを専用工具(ペンチ、プライヤでも可)で締付けてください。マーキング全体が見えているものや全く見えないものは不可です。

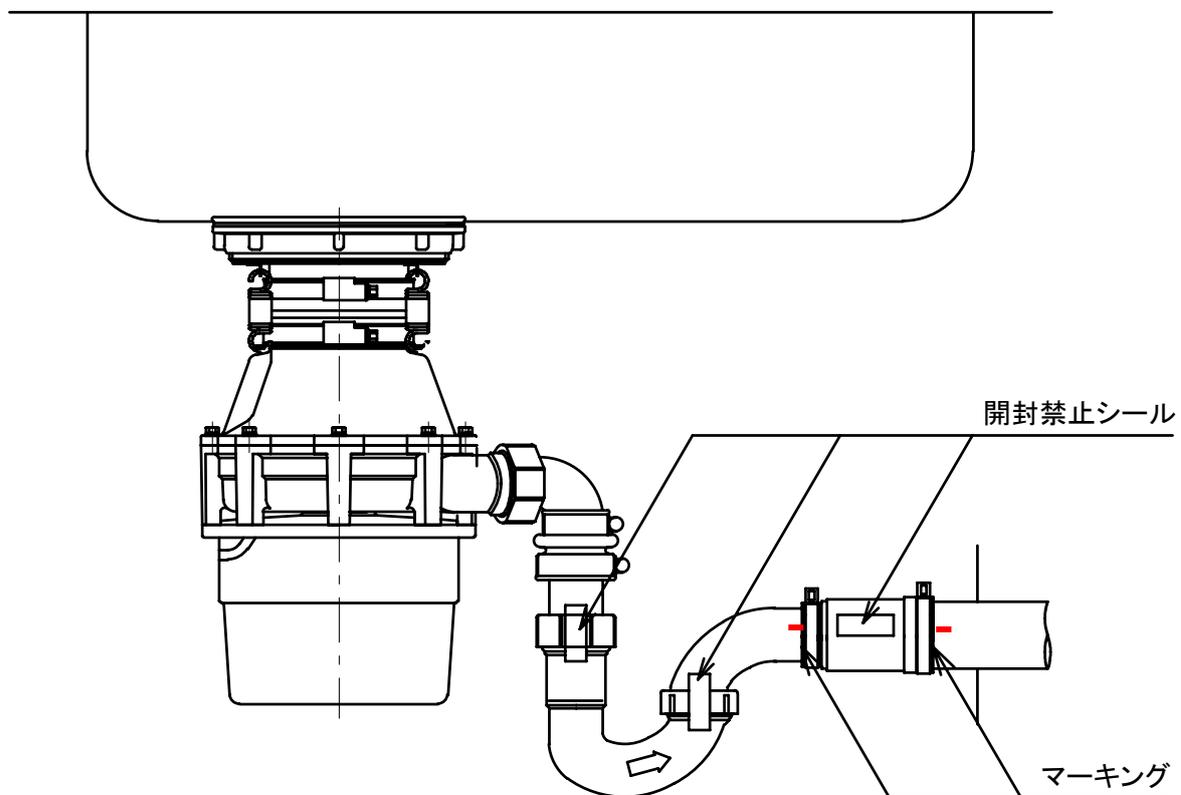


⑤排水管のマーキングが半分隠れるようにゴムジョイント部を排水管に差し込み、ワンタッチバンドで締付けてください。トラップ本体を吐出管・曲げ管に確実に差し込み、袋ナットを手締めで確実に締付けてください。



⑥袋ナット、ワンタッチバンドに開封禁止のシールを貼付けてください。

※開封禁止シールの貼付けはマーキングが隠れないようにしてください。



⑦以下を確認して作業を完了してください。

- トラップの曲げ管及び排水管のマーキングが正常であること。
- トラップの袋ナット、ワンタッチバンドに開封禁止シールを貼付けていること。
- 切断した曲げ管の切れ端などのゴミが無いこと。

#### 4. 6 配線の接続

##### (1) センサーケーブルの接続

センサーケーブルとディスプレイ側から出ているケーブルを接続します。

※この時、センサーケーブルのA側がシンクフランジの「ON」マーク側、  
B側が「洗」マーク側になっていることを確認してください。



##### (2) 電磁弁ケーブルの接続

電磁弁に接続したケーブルはモータカバー底の電磁弁用コンセントに接続してください。

##### (3) アース線の接続

電源プラグから出ているアース線は、アース付コンセントに接続してください。

##### (4) 電源プラグの接続

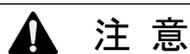
電源プラグをコンセントに接続してください。

**注意)** 周囲に干渉しないように配線してください。

## 5. 試運転

### 5. 1 試運転前の確認

- (1) ディスポーザ内部に異物が入っていないことを確認してください。
- (2) アース線が接続されていることを確認してください。
- (3) ロックナット、バンド、吐出管のボルト、トラップの締付ナットがしっかり締まっていることを確認してください。
- (4) 本体に傾き、緩み、がたつき等ないこと、破損、傷等がないことを確認してください。



工事が終わりましたら、必ず試運転を行ってください。この時、据付け、配管工事、配線工事が「据付説明書」通りになっているか確認のうえ実施してください。

### 5. 2 試運転方法

- (1) ディスポーザの電源プラグをコンセントに差し込んでください。  
アース線の接続前に電源プラグをコンセントに差し込みますと、感電の原因になります。
- (2) 次の方法で水漏れのないことを確認してください。
  - ①平ゴム等で排水口をふさぎシンクに10cmほど水を溜め5分以上保持する。  
排水後、シンク接続部やトラップ接続部から水漏れが無いか確認する。
  - ②水を流しながらディスポーザを運転し、シンク接続部やトラップ接続部から水漏れが無いか確認する。

(3) 以下のことを確認してください。

操作項目	動作確認項目
① 蓋を『OFF』の位置に入れる	運転しない。
② 蓋スイッチの「△」印を「OFF」に合わせ、「ON」の位置まで回し、ディスポーザを運転させる	<ul style="list-style-type: none"> <li>・異常音、異常振動がない。</li> <li>・電子音「ピー」が鳴り、給水開始する。</li> <li>・給水開始後、2秒後にディスポーザが運転する</li> <li>・ジェットフラッシュの水溜めが破碎室内の半分以上である。</li> <li>・ジェットフラッシュの水溜め時に電子音「ピピッ ピピッ …」が鳴る。</li> <li>・自動停止時に電子音「ピーピーピー」が鳴る。</li> </ul>
③ 蓋スイッチの「△」印を「洗」に合わせ、フランジの「△」印と合わせるように右に回し、ディスポーザを運転させる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ジェットフラッシュの水溜めが破碎室内の半分以上である。</li> <li>・ジェットフラッシュの水溜め時に電子音「ピピッ ピピッ …」が鳴る。</li> <li>・自動停止時に電子音「ピーピーピー」が鳴る。</li> </ul>
④ ②の運転中に蓋を「OFF」の位置に回す。	ディスポーザと給水が停止する。
⑤ ②で運転開始前(電子音が鳴る前)に蓋を「OFF」の位置にする。	動作しない。
⑥ ③の運転中に蓋を「洗」の位置に回す。	ディスポーザと給水が停止する。
⑦ ③で運転開始前(電子音が鳴る前)に蓋を「洗」の位置にする	動作しない。

## 6. 片付け

設置工事が完了したら、以下を確認して作業を終了します。

- ・ シンク内の水滴を拭き取ること。
- ・ ディスポーザ、流量スイッチの梱包材やトラップを切断した切れ端などのゴミは、必ず持ち帰ること。
- ・ ウェスや養生シートなど、工具類も忘れず持ち帰ること。





テラル株式会社

www.teral.net

Table with 4 columns: Branch Name, Address, Phone Number, TEL, FAX. Includes branches like 本 社, 東北支店, 北関東支店, 東京支店, 北陸支店, 中部支店, 大阪支店, 中国支店, 四国支店, 九州支店.

●駐在所 徳島、高知、山口

修理・サービスのご利用は最寄りの支店・営業所へご連絡ください。

テラルテクノサービス株式会社